



# 港南小学校

## 学校だより

### 3月号

二十四節気・七十二候

#### < 3月の二十四節気 >

- ・ 3月6日 啓蟄  
冬籠りの虫声を啓く
- ・ 3月21日 春分  
春の最中夜昼平分

#### < 3月の七十二候 >

- ・ 啓虫蟄戸  
すごもりむしとをひらく  
→冬籠りの虫が出てくる
- ・ 桃始笑  
ももはじめてさく  
→桃の花が咲き始める
- ・ 菜虫化蝶  
なむしちようとなる  
→青虫が羽化して紋白蝶になる
- ・ 雀始巢  
すずめはじめてすくう  
→雀が巢を構え始める
- ・ 桜始開  
さくらはじめてひらく  
→桜の花が咲き始める
- ・ 雷乃発声  
かみなりすなわちこえをはつす  
→遠くで雷の音がし始める



港南小学校HP

## 来年度に向けて

校長 船木 亮作

日々早春の光はまぶしさや温かさを感じられるようになってきました。子供たちは、学年末のまとめに取り組むとともに新年度への期待を膨らませていきます。子供たちはこの一年間に様々な経験を積み、素晴らしい成長を遂げました。また、一月二十八日に開催されました「お台場駅伝」では、小学生の部に参加している児童の半分近くが本校の児童であり、朝練習を積み重ねてきた成果を存分に発揮していました。その際、自分の番が終了してもチームの仲間が走っている所を駆けつけ一生懸命応援している姿とともに応援だけのために駆け付け付けた子供たちの姿を見て、港南小学校の子供たちの素晴らしさを改めて感じる事ができました。保護者の皆様も多数応援に来ていただき、ありがとうございました。

「港南小学校の顔」として学校をリードしてきた六年生、百六十六名も間もなく港南小学校の卒業生として巣立っていきます。卒業生と保護者の皆様には心からお祝い申し上げます。また、子供たちの成長に関わってくださった多くの皆様にも厚くお礼申し上げます。

さて、本校でも次年度に向けた準備が着々と進められています。先日、保護者の皆様からいただいた学校評価アンケートでは、「いじめ・不登校に対する対応」について「分からない」と答えた方が二割、三割を占めるのと同時に学校のホームページの取組が十分でないとの指摘をいただきました。学校だより等で本校の「いじめや不登校」に対する対応についてお知らせしてきましたが、まだまだ不十分であるというご指摘を真摯に受け止め、次年度の学校経営に生かしてまいりたいと思います。学校評価へのご協力に感謝申し上げます。

今年度遠足の交通手段や行事の実施方法などいくつかの点を変更しましたが、来年度、特に充実させていく点や変更していく点についてお知らせいたします。

一 行事関係

(一) 遠足について

- ・ 児童の安全(特に朝の品川駅)を考え、バス利用を進めます。

- (二) 運動会の実施方法
    - ・ 来年度は運動会を九月に実施するとともに徒競走に ついては今年度同様、一学年同時開催といたします。
  - (三) 音楽会の実施
    - ・ 全学年の発表が参観できる方法で実施します。
    - 二 学力の充実に向けて
    - (二) 放課後補充学習の充実
      - ・ 放課後の時間を使って個別補充学習を充実させます。
  - 三 心の育成に向けて
    - (一) 情操教育や地域との関わりの充実
      - ・ 鼓笛隊が、地域や区の行事に積極的に参加します。また、ふれあいコンサートをさらに充実させ、自ら演奏しさらに一層意欲的に音楽活動へ取り組む子供たちを育てていきます。また、図工作品等の常設展示を行っていきます。
    - (二) 異学年交流の充実
      - ・ フレンドリータイムを中心に異学年交流を充実させていきます。
    - (三) 朝の会の充実
      - ・ 今年度まで職員朝会を朝に実施していましたが、夕方に行うこととし、学級で子供たちを迎え、健康観察や朝の準備を適切に行っていきます。
    - (四) 土曜日授業の実施
      - ・ 来年度は年間十六回の土曜日・日曜日授業を実施します。また、日曜日の学校公開も実施いたします。
  - 四 健康づくり
    - (一) 専門家(学校医など)による健康学習の充実
      - ・ 食育や保健指導などを通して自ら健康について理解を深められるようにします。
    - (二) ランニングクラブ・スポーツアカデミー・げんきアップタイムの実施
      - ・ 本校の環境を生かしてスポーツに親しめる児童の育成を図ります。
- 詳しい内容等につきましては、新年度になりましてから、学校だよりや保護者会等でお知らせいたします。最後に一年間本校の教育活動に対してご支援とご協力に感謝いたします。

### 今月の生活目標

#### 「一年間の生活を振り返りましょう」

平成二十九年度も、残すところあと一か月となりました。今年度は、新しくあいさつ委員会を作ったり、各クラスであいさつリーダーを決めたりして、年間を通して「あいさつ」の向上を目指してきました。六月、十一月、二月のふれあい月間では、クラスのあいさつ重点目標を考え、週末に振り返りを行って次の目標を立てるといった活動を行いました。

朝会等の前、体育館の入り口に立っている、四月よりも「自分から進んで」「元氣よく」「相手の目を見て」「あいさつができる児童が確実に増えてきています。「気持ちのよいあいさつ」は、心も体も「健康」な証拠です。港南小学校の全員が気持ちのよいあいさつができることを目指し、引き続き指導して参ります。

今年度は、工事の関係で使用門や通路路の変更にご協力いただきました。子供たちも月一度の「セーフティタイム」で、道の歩き方や交通ルールについて、犯罪に巻き込まれないために気を付けることなどの学習を進めてきました。最終的に自分の命を守るの自分自身だということを改めて子供たちと確認し、避難訓練も含めた安全指導に、今後力を入れて参ります。

(生活指導主幹 小林 幸子)

### 4月当初の主な行事予定

- 1日 (日) 桜祭り (鼓笛隊参加)
- 5日 (木) 新2年生・新6年生 登校日
- 6日 (金) 始業式、入学式
- 9日 (月) 給食始 (1年生はならし給食)  
保護者会 (わ、4・5・6年) 14:00
- 10日 (火) 1年生給食始  
保護者会 (1・2・3年) 14:00
- 14日 (土) 土曜授業日

## 副校長より

朝、家から学校へ向かって歩いてみると、今まで暗かった道がずい分と明るくなってきました。まだまだ寒い日が続きますが、少しずつ春を感じられるようになってきました。

今年度も、保護者の皆様には多くの教育活動においてご協力いただき、心より感謝申し上げます。保護者と地域、学校とが三位一体となつて子供たちを育んでいくことの大切さを改めて実感いたしました。

学校では現在、本年度のまとめと来年度のめあてを明らかにしようとしています。ご家庭でも間もなく迎える新年度に向け、お子様と共に成長を確認していきながら、新たなめあてを考えていただくと思います。

四月からの学校生活が、子供たちにとって、より一層充実したものになるよう、重ね重ねご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

(副校長) 近藤 夏彦  
原島 謙一

## 3月の行事予定

|     |   |   |
|-----|---|---|
| 1日  | 木 | 感謝の会 (6年) 14:00 【1~5年13:15下校】   |
| 2日  | 金 | ふれあいコンサート (1年)、保護者会 (1・2年) 15:00<br>大きくなったよ発表会 (2年) 5校時、地域ふれあい給食 (5年) |
| 3日  | 土 | 土曜授業日<br>フレンドリータイム1校時、10歳を祝う会 (4年) 3・4校時                              |
| 4日  | 日 |   |
| 5日  | 月 | 全校朝会、セーフティタイム、委員会活動<br>ブラインドサッカー体験 (4年)                               |
| 6日  | 火 | 保護者会 (3・4・5年) 【3~5年14:40下校】<br>げんきアップタイム                              |
| 7日  | 水 | ブラインドサッカー体験 (4年)  |
| 8日  | 木 | キッズスポーツアカデミー 15:45<br>ブラインドサッカー体験 (4年)                                |
| 9日  | 金 | ふれあいコンサート (1年)  |
| 10日 | 土 |   |
| 11日 | 日 |   |
| 12日 | 月 | 全校朝会、クラブ活動  |
| 13日 | 火 |   |
| 14日 | 水 | わくわく教室指導終   |
| 15日 | 木 |   |
| 16日 | 金 |   |
| 17日 | 土 | 土曜授業日   |
| 18日 | 日 |   |
| 19日 | 月 | 卒業式予行 (5・6年) 5・6校時<br>【1~4年 13:25下校】                                  |
| 20日 | 火 | 給食終   |
| 21日 | 水 | 春分の日  |
| 22日 | 木 | 卒業式 10:00 (5・6年)  |
| 23日 | 金 | 修了式、大掃除 2校時<br>【1~5年 12:00下校】   |
| 24日 | 土 |   |
| 25日 | 日 |   |
| 26日 | 月 | 春季休業日始  |

この他に、避難訓練 (予告なし) があります。

### 今月のあいさつ当番

6年

### 今月の生活目標

1年間の生活を振り返りましょう

## 表彰

### 港区健康づくり努力表彰

- 6年 石田 文博
- 6年 星川 朝央
- 6年 山野 拓人
- 6年 椎名 里美
- 6年 田村 眞太郎

### 東京都学校歯科保健優良校

港区立港南小学校

### 第8回麻布フェスタ キャラクターを誕生させよう

優秀賞「サフ」

6年 岩崎 真凡

優秀賞「しんごうまもるくん」

2年 佐藤 優多

### 日枝神社第54回奉納書初展

- 6年 白井 美結
- 6年 野村 咲里花
- 5年 鈴木 紗菜
- 5年 及川 陽和
- 4年 皿谷 光菜
- 3年 森川 彩貴

|         | わかば | 1年  | 2年  | 3年  | 4年  | 5年  | 6年  | 合計   |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 児童数 (人) | 30  | 236 | 207 | 195 | 193 | 188 | 156 | 1205 |

# 6年生より～卒業に向けて～

## 卒業式に向けて

感謝の会と卒業式の各実行委員を集めて「感謝の会と卒業式で、どのような姿を見せるべきだろうか」と問いました。児童からは途切れることなく意見が出てきました。そして、一つの共通スローガンが生まれました。

『成長』と『感謝』態度と言葉で表現しよう」卒業式に向け、スローガンを拡大掲示して学年の士気を高めたり、毎時間の学びを振り返る掲示物を作成したりするなど、実行委員が意欲的に活動する姿に感心しました。残り少ない学校生活ですが、素晴らしい卒業式になるよう子供たちの成長を促していきます。

(二組担任 小清水 孝)

## 六年生を送る会

「六年生を送る会」は、六年生がいよいよ卒業を実感する、大きな節目となる行事です。

この一年間、学校のリーダーとして在校生を引つ張ってきた六年生は、一、二年生からは歌と言葉のプレゼント、三年生からは手作りのメダルをもらいました。鼓笛の指揮棒を五年生に託し、四、五年生合同の新しい鼓笛隊の演奏を聴き、学校のリーダーとしてのバトンを次に引き継ぎました。

六年生も、今まで一生懸命練習してきた合奏と合唱を披露しました。堂々と演奏する姿は、在校生の目に焼き付いたと思います。

六年生との生活も残り一か月です。この日々を、一日一日大切にしたいと思えます。

(三組担任 久保田 智洋)

## 卒業文集作り

卒業文集は、実行委員の子供たちが中心となって各学級のページを作り上げました。アンケートを取って学級の友達が好きなものや行きたい場所などをまとめたり、隣の席の友達の良いところを書いたり、どの学級も工夫を凝らした内容に仕上がりました。

また、一人一人が今の自分と向き合い、小学校生活で頑張ったことや影響を与えてくれた人、将来の夢などについて作文を書きました。子供たちが文集に込めた夢や楽しい思い出が、大人になって読み返したときの自分に希望や元気を与えてくれるものになることを願っています。

(二組担任 土井 沙也香)

## 感謝の会

「感謝の会」は、小学校卒業を迎える六年生の子供たちが、小学校生活でお世話になった教職員や地域の方々に、保護者の皆様と共に感謝の気持ちを伝える会です。

どんな形で感謝の気持ちを伝えたらよいか、卒業対策委員の方々と協力しながら、計画・準備を進めてきました。子供たちが考えた発表タイトルは「みんなと歩んだ六年間。ありがとうを届けよう」です。短い時間でも、心のこもった温かい会にできるよう、準備を進めていきます。

(四組担任 小林 幸子)



## 表彰



### 平成29年度 港区連合展覧会 出品者

- 1年 新井 涼介
- 1年 山本 小晴
- 1年 森本 菜々子
- 1年 前田 萌絵
- 2年 佐々木 遼
- 2年 齋藤 美沙希
- 2年 川上 真央
- 2年 大久保 ぬくり

- 3年 高見澤 咲希
- 3年 小野 輝雪
- 3年 吉田 華音
- 3年 奥野 綾音
- 4年 藤田 梨愛
- 4年 岩本 凜空
- 4年 清藤 陽友
- 4年 秋山 遼太

- 5年 高日 天花
- 5年 アレクサンドレスク 玲蘭以
- 5年 深田 駿
- 5年 加藤 美旺
- 5年 長濱 純大
- 6年 沈 絵美
- 6年 山野 拓人
- 6年 萩原 大晴
- 6年 市川 莉帆



## 図工専科より

図画工作科では、自分の思いを込めて表すことと共に、友達の表現の異なるよさに気付けることを大切にしています。

例えば六年生では、グループで共同して一枚の絵に表す活動を行いました。話し合ってからテーマを決めたり、描きながら徐々にイメージを固めていったり、それぞれの個性を融合させて表していました。

個人作品の製作でも

度、鑑賞の場を取り入れていきます。気持ちを込めて自分の製作に取り組みると、友達の表現にも興味があわてきます。また友達のそれぞれの工夫がよい刺激になるようです。「よし、できたぞ！」と完成の達成感を味わえるように日々の授業を充実させていきます。

(図工専科 鬼塚 美海)

## 映画クラブ

映画クラブは、今年度発足した新しいクラブです。一年間でどんな映画を作っていくかについての話し合いから始まりました。映画を作ることはみんな初めての経験です。①台本作り②配役・係決め③練習④撮影と、全て自分たちで考えて取り組みました。映画は、映像として観る部分よりも、見えない事柄の方がはるかに多いことを、この一年間で実感したようです。三月に体育館で上映する予定です。



(映画クラブ担当 石井 直子)

## 主事室より

最近、トイレを掃除していると、「おはようございます。いつもきれいにしてくれてありがとうございます」という声かけが聞こえます。声をかけてくれるのは、学年を増えてきました。声をかけてくれるのは、学年を問わず、様々な学年の子供たちです。このような子供たちの声が、私たちの日々の仕事の励みになっていることは間違いありません。

千二百名を超す子供たちが生活していますので、どうしても汚れてしまう場所もありますが、これからの子供たちが気持ちよく過ごせるよう努めてまいります。

(用務主事 山野 真美子)



## わかば 卒業&進級を祝う会

二月二十四日に卒業・進級を祝う会を体育館で行いました。

一年生から五年生は、一年間で頑張った成果や楽しかった出来事を、卒業生は港南小学校での様々な思い出をそれぞれ発表しました。また、卒業生の保護者からもお話を頂きました。

ウインターフェスタで発表した歌「やってみよう」や音楽で学習した「虹をわたって」「ありがとうの花」を歌ったり、二年



(わかば学級 中山 功一)

期から練習した「シング・シング・シング」の合奏をしたりして、会場は盛り上がりました。大勢の方に見守られながら涙あり、笑いありのすてきな時間を過ごしました。

## 演劇クラブ

演劇クラブは昨年度よりも人数が増え、六年生を中心としてみんなでの一つの舞台を作り上げようと、一年間頑張っていました。腹式呼吸による発声練習や体全体で表現するための練習に加え、一月からは始業前や休み時間などに練習を重ねてまいりました。

今年度はミステリーに挑戦しました。場面転換が少ないため、テンポの良さが必要となり、台詞の入り方が難しいところがあつたり、台詞がなくても表情で表現をしなくてはならない難しさがあつたりしました。これからラストスパートをかけて、昨年同様「楽しい」と感じてもらえるよう、最後まで子供たちと頑張っていきたいと思えます。

(演劇クラブ担当 岡戸 奈都子)

毎月一回、港南の町をきれいにしてしようと多くの児童や保護者、地域の方がクリーン作戦に参加しています。

## クリーン作戦&お汁粉会

二月十七日(土)も多くの方が参加し、一丸とって清掃活動に取り組みました。子供たちは宝物を見つけたように「あつた！」と喜びながらゴミを袋に入れて、友達や家族と活動を楽しんでいました。

来月のクリーン作戦も多くの児童が参加してもらえればと思います。

(竹内 麻美)

